

発行者：竹内紀吉

発行所：私立短期大学図書館協議会

〒263-0021 千葉市稲毛区轟町3-59-5

千葉経済大学総合図書館内

電話 043-253-9949

2005. 7

No.57

平成17年度 総会 開催

- 会長、事務局、会計＝関東・甲信越地区
- 紀要＝中国・四国地区
- 会報＝北海道地区

今総会前に竹内紀吉会長が体調を崩され、「会長職を続けていくことができず、辞したい。」との連絡を受けた。すぐに本部事務局および関東・甲信越地区理事で連絡を取り合い、また、総会前日の全国理事会でも善後策を検討した結果、異例ではあるが平成17年度総会は会長不在で開催された。

平成17年度の総会が去る5月20日、東京の第二丸善ビル地下1階会議室において開催され、出席館34館、委任状150館、計184館が参加して報告および協議がとり行われた。

総会は居石幸子氏（敬愛大学・千葉敬愛短期大学メディアセンター）の司会で進んだ。

同氏は開会の辞に続き、竹内紀吉会長の欠席および会長辞任意向の連絡を受けたことを報告した。

その後、議長に塩見優子氏（順正短期大学図書館）を選出し、議事に入った。記録については、竹信幾久子氏（鶴見大学図書館）が行った。

以下の議題について各担当者から説明および報告があり、審議の結果それぞれ提案どおりに承認された。

1. 平成16年度事業報告
2. 平成16年度決算報告および監査報告
3. 平成17年度新役員選出
4. 平成17年度事業計画案
5. 平成17年度予算案

6. その他



竹内紀吉会長の辞任意向を受け、早急に次期会長を選出することになるが、関連団体の会議への出席などを考慮すると関東・甲信越地区からの選出が望ましいとの意見が全国理事会等からあったことを受け、総会として人選については本部事務局および関東・甲信越地区理事に一任することになり、次期会長が決まり次第、書面にて各地区理事へ連絡することになった。

会報56号で募集した地区活動助成金について、3地区（東海・北陸地区、近畿地区、中国・四国地区）から申請があり、助成することになった。助成の対象となった地区活動は次のとおりである。

- ・東海・北陸地区：「全国研修会」事前準備経費
- ・近畿地区：「会報発行」及び研修会「朗読の

会」の助成

・中国・四国地区:「総会・研修会」活動助成

私立短期大学図書館協議会のホームページを開設する必要性が提案され、平成18年度に予算化することを含めて検討していくことになった。

全国理事会より各地区の研修会の参加について、各地区研修会の連絡を相互に行うことで、どの地区の研修会にも参加できるよう配慮することが報

告された。

総会終了後に同会場で講演が行われた。

1. テーマ 図書館機能向上のためのアウトソーシングー現状と今後の展望ー
講師 石井文雄氏(丸善株式会社)
2. テーマ 大学図書館における学習環境支援
講師 水越壮次氏(丸善株式会社)

平成16年度事業報告

1. 会勢(平成17年4月21日)

北海道地区14 東北地区18 関東・甲信越地区77 東海・北陸地区27 近畿地区50 中国・四国地区21 九州地区25 合計 232館

退会館 [16館]

<関東・甲信越地区>

恵泉女学園園芸短期大学図書館

玉川学園女子短期大学図書館

拓殖短期大学茗荷谷図書館

川口短期大学図書館

川村短期大学図書館

<東海・北陸地区>

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学図書館

名古屋聖霊短期大学図書館

東邦学園短期大学図書館

豊橋創造大学短期大学部附属図書館

<近畿地区>

関西福祉科学大学図書館

奈良文化女子短期大学付属図書館

大坂明浄大学附属図書館

聖母被昇天学院女子短期大学図書館

帝塚山大学学園前キャンパス図書館

関西鍼灸大学図書館

<九州地区>

活水女子大学・短期大学図書館

2. 平成16年度全国理事会

日時:平成16年5月20日(木)13:30~17:00

場所:第二丸善ビル3階会議室

平成15年度の本部及び各地区の事業報告の後に総会議題の検討を行った。

3. 平成16年度総会

日時:平成16年5月21日(金)13:30~17:00

場所:第二丸善ビル3階会議室

出席者:36館、委任状182館 計 218館

議題:①平成15年度事業報告

②平成15年度決算報告及び監査報告

③創立30周年記念事業について

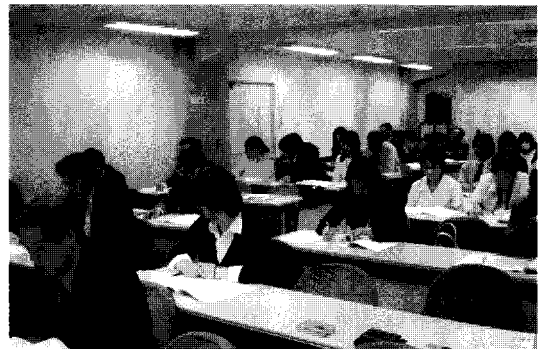
④平成16年度事業計画案

⑤平成16年度予算案

⑥各地区業務分担の順番について

⑦その他(規約改正)

以上の議題について各担当から説明があり、審議の結果それぞれ提案どおり承認された。



4. 平成16年度私短図協全国研修会

担当:北海道地区

場所:北海道武蔵女子短期大学図書館

日時:平成16年8月26日(木)~27日(金)

出席者:56名

テーマ:『新しい時代の情報支援サービスと図書館像を求めて~指導サービス組織化の手順と指導プログラム・教材の作成』

第1日目

北海道開催記念研究発表

①『近代北海道図書館史を巡る人たち

~そのパトロネージュ的側面を中心に』

発表者:谷口 一弘氏

(北海道武蔵女子短期大学)

- ②『中小都市型公共図書館における登録者の
類型別図書館利用行動～北広島市図書館
登録者調査を事例として』
発表者：河村 芳行氏（同短大）
講義と演習
①「指導サービスプログラムづくりの手順」
講師：仁上 幸治氏
（早稲田大学図書館）
②「指導サービスの組織づくりの手順」
講師：毛利 和弘氏
（亜細亜大学学術情報課）
講義と実演
①「プレゼンテーション」
実演者：仁上 幸治氏
②「卒論・レポート作成法：短大2年生対象」
実演者：毛利 和弘氏
- 第2日目
演習：指導サービスの教材作り～分科会
第1分科会
『OPAC検索指導プログラム作成』
指導・助言：毛利 和弘氏
第2分科会
『パスファインダー・電子版作成』
指導・助言：仁上 幸治氏
発表とディスカッション
指導・助言：毛利 和弘氏・
仁上 幸治氏

5. 「短期大学図書館研究」第24号
担当：東海・北陸地区
（仁愛女子短期大学附属図書館）
発行：平成16年6月
内容：「いま、大学図書館がやさしい！
－心のケアと読書の役割－」
6. 「会報」No.55、No.56の発行
担当：東北地区
（聖和学園短期大学図書館）
発行：2004. 7、2005. 2
7. 地区活動への助成
（地区会報発行、出版助成金6万円）
1件 東海・北陸地区会報の発行
8. 平成16年度業務担当者連絡会議
日時：平成16年12月16日（木）～17日（金）
場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）
出席者：竹内紀吉会長、居石幸子、馬場敏子、
池口明希子、清水孝子、木村修一、
守屋明子、古澤義弘
9. 本部役員会の開催
この会議は、関東・甲信越地区幹事会と同日
開催。
第1回 平成16年4月16日 目白大学新宿図書館
第2回 平成16年5月21日 第二丸善ビル
第3回 平成16年7月2日 鶴見大学図書館
第4回 平成16年10月12日 共栄大学
第5回 平成16年11月26日 女子栄養大学短期大学部
第6回 平成17年3月11日 女子栄養大学短期大学部

平成17年度事業計画

1. 平成17年度全国理事会

- 日時：平成17年5月19日（木）13:30～17:00
場所：第二丸善ビル
議題：①平成17年度総会について
②平成17年度新役員選出
③その他

2. 平成17年度総会

- 日時：平成17年5月20日（金）13:30～17:00
場所：第二丸善ビル
議題：①平成16年度事業報告
②平成16年度決算報告及び監査報告
③平成17年度新役員選出
④平成17年度事業計画案審議
⑤平成17年度予算案審議
⑥その他

3. 「短期大学図書館研究」第25号

- 担当：中国・四国地区
（順正短期大学図書館）
内容：「よりよい短大図書館のあり方
－若者の読書離れなど－」

4. 「会報」No.57、No.58の発行

- 担当：北海道地区
（北海道武蔵女子短期大学図書館）

5. 地区活動の助成

- 東海・北陸地区：「全国研修会」事前準備経費
近畿地区：「会報発行」及び研修会「朗読の
会」の助成
中国・四国地区：「総会・研修会」活動助成

6. 平成17年度業務担当者連絡会

平成16年度 私立短期大学図書館協議会 決算報告書

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
会費収入	3,720,000	3,720,000	0	248館×15,000円
研修会参加費	700,000	598,000	102,000	加盟館33名、非加盟館10名、情報交換会50名 他
賛助会費収入	320,000	320,000	0	16社(紀要広告掲載料)
出版物売上収入	250,000	226,800	23,200	紀伊國屋書店買上(紀要)
雑収入	1,000	21	979	預金利息
前年度繰越金	2,653,808	2,653,808	0	
合計	7,644,808	7,518,629	126,179	

支出の部

科目	予算額	決算額	差異	備考	
事業費	年次総会	100,000	10,290	89,710	会場使用料、講演料、飲物代 他
	研修会	1,400,000	1,267,287	132,713	参加費、準備金 他
	会報	300,000	282,952	17,048	第55・56号、担当館出張費・事務経費 他
	紀要	1,500,000	1,010,944	489,056	第24号 編集委員会援助費 他
	広報費	100,000	0	100,000	
地区交付金	1,240,000	1,240,000	0	248館×5,000円	
地区助成金	800,000	760,000	40,000	7地区×100,000円 出版助成金	
IFLA会費	40,000	40,000	0		
会議費	全国理事会	200,000	193,812	6,188	会場使用料、懇親会費 他
	業務連絡会	450,000	312,417	137,583	会場使用料、日当、旅費、懇親会費、宿泊費 他
運営費	交通費	200,000	128,140	71,860	業務担当館活動費
	事務局費	200,000	120,000	80,000	業務担当館活動費
	消耗品費	50,000	12,092	37,908	
	通信費	200,000	32,420	167,580	切手、はがき代 他
	資料管理費	80,000	70,308	9,692	紀要、総覧残部 他
雑費	30,000	5,050	24,950	振込手数料 他	
記念事業積立金	500,000	500,000	0	30周年記念事業	
予備費	254,808	0	254,808		
小計	7,644,808	5,985,712	1,659,096		
次年度繰越金	-	1,532,917	▲1,532,917		
合計	7,644,808	7,518,629	126,179		

現金預金残高	2,032,917
(残高内訳) 現金	91,667
預金	1,441,250
計	1,532,917 (次年度繰越金)
預金(記念事業積立金)	500,000

関係帳簿及び証憑書類を監査した結果、適正に処理されていると認めます。

平成 17 年 4 月 22 日

監査人

岩 佐 富
 茂 木 代 美

平成17年度 私立短期大学図書館協議会 予算

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
会費収入	3,480,000	232館×15,000円
研修会参加費	0	隔年開催のため
賛助会費収入	250,000	11社(紀要広告掲載料)
出版物売上収入	200,000	紀伊國屋書店買上(紀要)
雑収入	500	預金利息
前年度繰越金	1,532,917	
合 計	5,463,417	

支出の部

科 目	予算額	備 考
事業費	年次総会	100,000 会場使用料、講演料、飲物代 他
	研修会	100,000 活動費 他
	会報	300,000 第57・58号、担当館出張費・事務経費 他
	紀要	900,000 第25号 編集委員会援助費 他
	広報費	100,000
地区交付金	1,160,000	232館×5,000円
地区助成金	900,000	7地区×100,000円、活動助成金
IFLA会費	40,000	
会議費	全国理事会	200,000 会場使用料、懇親会費 他
	業務連絡会	400,000 会場使用料、日当、旅費、懇親会費、宿泊費 他
運営費	交通費	200,000 業務担当館活動費
	事務局費	200,000 業務担当館活動費
	消耗品費	50,000
	通信費	100,000 切手、はがき代 他
	資料管理費	80,000 紀要、総覧残部 他
	雑費	30,000 振込手数料 他
	記念事業積立金	500,000
予備費	103,417	
合 計	5,463,417	

※記念事業積立金

平成16年度繰越残高	500,000
平成17年度積立額	500,000
平成17年度積立残高	1,000,000

事業局報告

<会 勢> 平成17年 6月10日現在
 北海道14 東北18 関東・甲信越77 東海・北
 陸27 近畿50 中国・四国21 九州25
 合計 232館

<会 議>

平成17年度全国理事会
 日 時：平成17年 5月19日(金) 13:30~17:00
 場 所：第二丸善ビル地下1階会議室
 議 題：1. 各地区事業報告
 2. 総会について
 3. 講演について
 4. 全国研修会について

◆平成17年度私立短期大学図書館協議会役員名簿
 本部役員および北海道、関東・甲信越、東海・
 北陸、近畿、九州の5地区で理事の交代がありました。

<本部役員>

会 長 竹内 紀吉
 (千葉経済大学短期大学部)
 事務局 石川 博丈
 (千葉経済大学総合図書館)
 会 計 古澤 義弘
 (聖徳大学川並記念図書館)
 監 査 馬場 敏子
 (相模女子大学短期大学部附属図書館)
 監 査 居石 幸子
 (敬愛大学・千葉敬愛短期大学メディアセンター)
 名誉会長 安部 壱巳

<地区理事>

北海道地区(会報)
 豊島 輝明(札幌大谷短期大学図書館)
 担当：宇野 弘純
 東北地区
 片山 邦子(福島学院大学図書館情報センター)
 担当：寺岡三保子
 関東・甲信越地区(H18年度研修)
 竹内 紀吉(千葉経済大学短期大学部)
 担当：菅井 敏子
 (白梅学園大学・白梅学園短期大学図書館)
 東海・北陸地区
 佐久田昌昭(敦賀短期大学図書館)
 担当：中野雅子
 近畿地区
 北野 裕通(相愛大学・相愛女子短期大学図書館)
 担当：中村 等

中国・四国地区(紀要)

塩見 優子(順正短期大学図書館)

担当：守屋 明子

九州地区

白根 恵子(佐賀女子短期大学図書館)

担当：岩瀬淳一郎

地区活動報告

<北海道地区>

1. 会勢(平成17年 4月1日現在) 14館
2. 総会
 日 時：平成17年 5月13日(金)15時~16時30分
 場 所：札幌大谷短期大学図書館館長室
 出席：5館 委任状提出9館
 報告事項：平成16年度活動報告
 議 事：①平成16年度決算報告
 ②平成16年度決算監査報告
 ③平成17年度活動
 ④平成17年度予算
 ⑤平成17年度役員館
3. 平成16年度「北海道地区協議会通信」No.27
 の発行
 平成17年 3月31日発行

平成17年度北海道地区研修会案内

今年度の研修活動としては、「北海道地区大学
 図書館協議会研究集会」への参加と当会の研究部
 会の活動を充実させることとした。

<東北地区>

1. 会勢(平成17年 6月15日現在) 18館
 (1) 退会館 0館
 (2) 名称変更館 1館
 ・秋田看護福祉大学附属図書館
 (旧秋田桂城短期大学附属図書館)
2. 平成17年度 全国理事会出席
 日 時：平成17年 5月19日(木)
 場 所：第二丸善ビル(東京都日本橋)
3. 東北地区協議会加盟館名簿の作成

平成17年度東北地区協議会総会・研修会(予定)

日 時：平成17年10月
 場 所：ホテル辰巳屋会議室(福島駅前)
 *尚、平成17年度予算案・事業計画案については、
 総会開催時期が秋のため、予め理事館を除く加
 盟17館に関連書類を送付し承認を得ている。

< 東海・北陸地区 >

1. 会勢 (平成17年4月1日現在) 27館
退会館 豊橋創造大学短期大学部附属図書館
2. 平成16年度「会報」No.36の発行
2005年3月10日発行
3. 平成17年度第1回幹事会
日時:平成17年5月12日(木)13:00~16:00
場所:敦賀短期大学・第2会議室
出席:7館9名
議題:①役員交替について
②平成16年度事業報告・決算および監査報告
③平成17年度事業計画案・予算案について
④会長校・幹事の輪番について
⑤全国研修会について
⑥その他
4. 平成17年度東海・北陸地区加盟館職員名簿の作成
2005年6月3日発行
5. 平成17年度全国理事会・総会出席
日時:平成17年5月19日・20日
場所:第二丸善ビル・会議室
6. 平成17年度役員館
 - ・会長校
敦賀短期大学図書館
 - ・推薦幹事
高田短期大学図書館
東海女子大学・東海女子短期大学附属図書館
 - ・地区幹事
[北陸] 富山福祉短期大学図書館
[三岐] 高山短期大学図書館
[愛知] 一宮女子短期大学附属図書館
[名古屋・浜松] 名古屋文化短期大学

< 関東・甲信越地区 >

1. 会勢 (平成17年6月1日現在) 77館
(退会館)
恵泉女学園園芸短期大学図書館
玉川大学図書館
拓殖大学茗荷谷図書館
川口短期大学図書館
川村短期大学図書館
2. 総会
日時:平成17年5月20日(金)10:30~11:30
場所:第二丸善ビル 地下1階会議室
報告:平成16年度活動・決算報告
議事:①平成17年度活動方針

②平成17年度予算

3. 幹事会
 - 平成16年度第6回
日時:平成17年3月11日(金)
場所:女子栄養大学短期大学部図書館
報告:会勢他
議事:平成17年度総会について
 - 平成17年度第1回
日時:平成17年5月20日(金)
場所:第二丸善ビル 地下1階第2会議室
報告:①会長辞任について
②名簿作成について
議事:①新会長選出について
②名簿作成について
③平成17年度研修会について
4. 会報第38号の発行
平成17年3月20日刊 研修会関係
5. 平成17年度幹事役割り分担
会長 竹内 紀吉
(千葉経済大学短期大学部)
事務局 菅井 敏子
(白梅学園大学・短期大学図書館)
会計 長張 和子
(上田女子短期大学附属図書館)
研修会 竹信幾久子(鶴見大学図書館)
神月 博(東京女子体育大学図書館)
山上 良子(目白大学新宿図書館)
会報 古澤 義弘(聖徳大学川並記念図書館)
實川 美奈(植草学園短期大学図書館)
名簿 石川 博丈(千葉経済大学総合図書館)
監査 池内 和恵
(女子栄養大学短期大学部図書館)

平成17年度関東・甲信越地区研修会案内

まだ、決定しておりません。いまのところ、テーマ:「個人情報保護」(案)、日程:10月の2週目あたりを予定しています。7月8日(金)の幹事会でほぼ決まるかと思えます。

< 近畿地区 >

1. 平成17年度総会
日時:平成17年5月10日(火)13:00~14:30
場所:関西外国語大学図書館学術情報センター
遠隔授業教室
加盟館:50館
出席館:26館34名
委任状:24館
議題:①平成16年度会務報告について

- ②平成16年度活動報告について
- ③平成16年度決算報告および監査報告について
- ④平成17年度役員館選出について
- ⑤平成17年度事業計画(案)について
- ⑥平成17年度予算(案)について
- ⑦近畿地区協議会規約について
- ⑧その他

2. 平成16年度会務報告

- (1) 加盟館数(平成17年5月10日現在) 50館
- (2) 平成16年度退会館 6館

3. 平成17年度役員館

- 会長館 相愛大学・相愛女子短期大学図書館
(館長:北野裕通 担当者:中村 等)
- 幹事館(会計) 京都文教短期大学図書館
(担当者:續木好子)
- 幹事館 華頂短期大学図書館
(担当者:浦口てるよ)
- 幹事館 大阪健康福祉短期大学図書館
(担当者:加藤 登)
- 監査館 関西外国語大学図書館学術情報センター
(担当者:藤津滋生)

平成17年度近畿地区研修会案内

①平成17年度第1回

- 日時:平成17年5月10日(火)14:45~16:00
- 場所:関西外国語大学図書館学術情報センター
遠隔授業教室
- 講演:「京ことば・大阪ことば」
- 講師:堀井令以知氏(関西外国語大学教授)
- 見学会:関西外国語大学図書館学術情報センター

②平成17年度第2回

- 日時:平成17年10月初旬
- 場所:千里の「国立民族学博物館 みんぱく
図書室」 *展示とからめて
- 所在地:〒565-8511

大阪府吹田市千里万博公園10番1号

- 電話:06-6878-8271(図書室カウンター)
- *見学研修

③平成17年度第3回

- 日時:平成17年12月9日(金)
- 場所:相愛大学・相愛女子短期大学図書館視
聴覚教室
- 内容:書誌作成事例と文学作品の朗読劇「G
E Nの会」
- 一般と人物

<中国・四国地区>

1. 会勢(平成17年4月1日現在) 21館
2. 私短図中・四国協ニュース発行
第25・26合併号 平成17年3月22日発行、加盟
館配布
3. 2004(平成16)年度地区協議会第3回役員会
開催
日時:平成17年3月23日(水)13:30~15:40
場所:順正短期大学附属図書館
出席者:役員館3館5名
議題:①2004(平成16)年度事業報告(案)
について
②2004(平成16)年度決算報告(案)
について
③2004(平成16)年度監査報告(案)
について
④2005(平成17)年度事業計画(案)
について
⑤2005(平成17)年度予算(案)につ
いて
⑥2004年度業務担当者連絡会議について
⑦第20回総会・研修会の計画について

4. 平成17年度全国理事会・総会出席

- 日時:平成17年5月19日(木)~20日(金)
- 場所:第二丸善ビル 会議室

5. 2005(平成17)年度地区協議会第1回役員会 開催

- 日時:平成17年6月10日(金)13:00~16:00
- 場所:順正短期大学附属図書館
- 出席者:役員館3館3名
- 議題:①平成17年度全国理事会・総会報告
②2005(平成17)年度中国・四国地区
協議会「総会・研修会の実施要項
(案)」について

平成17年度中国・四国地区研修会案内

1. 日時
2005(平成17)年8月2日(火)~3日(水)
2. 会場
総会・研修会 情報交換会
ホテルサンルート奈良
〒630-8301 奈良市高畑1110
TEL. 0742-22-5151 FAX. 0742-27-3759
4. 施設見学
天理大学附属図書館及び参考館
天理市杣之内町1050
国立国会図書館関西館
京都市相楽郡精華町精華台8-1-3

奈良国立博物館
奈良市登大路町50

5. 日程

日	時間	行 事
第 1 日 8/2	9:00	ホテルサンルート奈良玄関ロビーに集合、バスで移動
	10:00～11:00	天理大学附属図書館見学
	11:00～12:00	天理参考館見学
	12:00～13:30	ホテルに移動、休憩
	13:30～14:30	総会
	14:30～14:45	休憩
	14:45～15:45	研修会 講演 講 師：井上 真琴氏（同志社大学図書館） テーマ：「訊かれる」図書館になるために—私の実践的資料利用論—
	15:45～16:30	ディスカッション
	16:30～18:00	休憩
	18:00～20:00	情報交換会
第 2 日 8/3	9:00	ホテルサンルート奈良玄関ロビーに集合、バスで移動
	10:00～12:00	国立国会図書館関西館見学
	12:00～12:40	移動
	12:40～	奈良国立博物館見学の後、解散

<九州地区>

総会および研修会報告

日 時 平成17年4月21日(木)10:30～17:00

会 場 ニュースカイホテル6階
(すいしょうB)

出席者 22館 36名

※ 加盟館 25館 (欠席館 3館)

当番館 中九州短期大学

1. 総 会 (10:30～12:00)

【議 題】

- (1) 退会館報告
活水女子大学・短期大学図書館（中部地区）
- (2) 各館紹介
- (3) 平成16年度事業報告
- (4) 平成16年度決算報告および監査報告
- (5) 平成17年度事業計画（案）および予算（案）
審議
- (6) 協議事項
 - 1) 内規の見直しについて
昨年実施した内規見直しアンケート集約資料に基づき説明がなされ、審議の上採決を行い、九州地区は2地区制をとることとなった。
- (7) 承合事項
 - 1) 除籍に関する規程、取決めについて

7館から回答があった。別冊資料参照

(8) 次期（平成17年度）

会長館挨拶 佐賀女子短期大学図書館

副館長 白根 恵子

(9) 次期（平成17年度）

当番館挨拶 鹿児島女子短期大学図書館

館長 前原 隆網

2. 研修会 (14:00～17:00)

- (1) 「平成16年度短期大学図書館全国研修会指導サービス実演DVD」視聴
 - ・講義と実演「プレゼンテーション」
早稲田大学 仁上 幸治 氏
 - ・「文献探索法指導のポイント」
亜細亜大学 毛利 和弘 氏
- (2) 「平成15年度短期大学全国研修会」
その後 自由討論
筑紫女学園大学・短期大学部小野木館長より主旨の説明があり、その後図書館活性のための各館の取り組み等を自由討論した。

平成17年度九州地区研修会案内

平成17年8月に夏期研修会を実施する予定。研修の詳細は未定。

“一言叫び（ひとことさけび）” 全国初公開!! ～全国研修会（H16）を終えた「今」の率直な感想を一言！～

密度の濃～い研修会が終えた、まさにその瞬間の参加者の魂の叫びを小さな紙切れに遺してもらいました。

役に立つ研修会でした。講義・演習・発表を講師自身の実演を見ながらできたことは良かった。

ありがとうございます。とても中身の濃い研修会でした。短図協のレベルは高い。これぐらいハード(宿題)でないと研修の意味がない。

かなり内容の濃い実技研修のため、緊張と心配のため寝不足状態で2日間を過ごしました。あっという間に終わり、解放感と充実感でいっぱいです。グループの作業だったので、人的ネットワークも広がり、参加してよかったです。

時間配分がうまくいかず悔しい思いをしました。こんなはずでは…トホホ☹

参加するかどうか悩みましたが、北海道まで来たかがありました。二日間、あっという間に終了しました。全国の方と知り合いになり、とても楽しい研修会でした。

大変有意義な研修ありがとうございました。グループでの作業が中心だった為、他館の方といろいろ話しあえたのが特に良かったです。(情報交換会の席がくじ引きだったのも良かったです)

充実した満足感！PFを全国の短大に普及させたい

皆さんの心がひとつになった会でした。

実務にすぐ使えるような充実した内容でした。

素直に疲れました。老体にムチ打ってでも「明日からやってやるぞ」という気持が出てきました。スタッフのみなさんありがとうございました。これからもよろしく!!

久しぶりに学生に戻ったようでした。大変でしたが充実した2日間でした。ありがとうございました。

叫び対象者(講師・スタッフ含)：57名

回収数：46枚

回収率：80%

遠くから来て本当に良い研修でした。幹事校の方のお世話が大変だったのでは！

息も絶え絶え……。でも、何はともあれ「やり遂げたぜ！」というこの高揚間は超気持ちいい!!

とてもさわやかな北海道での研修会、内容も非常に密度の高いものであったと思います。発表とディスカッションも大変勉強になりました。役員の方御苦労様でした。

大変実のある研修会、自分たちでつくりあげるやり方がとても勉強になった。研修会の役員の方のこまやかな気配りと、掲示が親切でわかりやすかったです。大規模でなくグループが親密な研修がよかった。

今朝が一番辛かったですー。でも演習をしているうちに段々ハイになって楽しくなっていました。不思議。

終わったっっっ♡楽しかったです！(グループワークが……)

大変な部分もありましたが、とても勉強になり、また楽しい研修会でした。充実した2日間でした！

想像以上とはこのことで、えらくたいへんでしたが、予想以上におもしろかった!!皆様ありがとうございました。

とても有意義な研修でした。実務に生かせるものがたくさんあってよかったです。

担当された武蔵女子短大の皆様、大変お疲れ様でした。研修会、参加者が時間が足りないくらい熱心に行っているのは、今後の図書館にきっと役立つことでしょう。講師の先生方、ありがとうございました。

とても勉強になりました!!終わってよかったぁ。

とても実りある研修会でした。パスファインダーを実際に作成発表する中でいろいろなことを学ぶことができ、本当に参加してよかったと思います。お心づかいをいただきまして、ありがとうございました。

武蔵の図書館を見学する時間が欲しかったです。パスファインダー作成は、7分だと何もできないのでもう少し長くしてほしいかったです。しかし、グループで作成するのは楽しかったです。とても参考になる研修会でした。

大変有意義な2日間でした。普段は職員の人数が少ないため、なかなか良いアイデアが浮かびませんが、グループでさまざまな意見をぶつけることができ、楽しかったです。

2日間でしたが、非常に実利性のある内容だったと思います。ありがとうございました。

作業時間が足りなかった～。いい勉強になりました。

発表がある今日2日目は時間におわれて、ほんとうに疲れました。ホッとしています。

2日間密度が濃くて疲れました!でも有意義な時間過ごせました。*役員の皆様、武蔵女子短大の皆様準備等お疲れさまでした!

こんなに勉強したのは本当に久しぶりです。正直なところ大変でしたが、参加して良かったです。スタッフの皆様へ感謝します。

とても有意義で素晴らしい研修会でした。今後大変参考になりました。

研修が終わってホッとした反面これからは本番という気持ちがあります。この気持ちのまま帰ったらすぐ取りくみます!

学生の為に作ってみよう、やってみようと思いました。参考になりました。

正直、座りっぱなしでおしりが痛いですが…

ハードな研修会だったのに、和気合々、素晴らしい大会だった。

内容もりだくさんで充実した講習会でした。ただ、マーフィーの法則で(?)準備が少し足りなかったのかなぁと思いました。

はるばる来て良かった!事前学習の甲斐もありました。このくらい準備すれば自分に力がついたので実感できるように思いました。

2日間の密度の濃い充実した研修会でした。参画して得た糧は大きい!有難うございました。

集中した2日間でした。実り多い研修会でした。事務局さんありがとうございます。

とても疲れましたが、とてもためになる研修会だったと思います。全国研修会だけではもったいないし、むしろ図書館員全員が一度はこういう研修会に参加するとカッ入れになるので、また開催してもらいたいです。

ハードでした。

「PFの電子版を作成する」ことの基本認識がちがっていたことに、自分たちの発表終了後に気がつき、どっと疲れが…

大変充実した内容でした。事務局でしたので演習に参加できなかったのが残念です。

グループに入って一緒に作業したかった!!!!とカメラをのぞきながら切に感じてしまいました。うらやまし～。北海道地区の皆様さ、お疲れさまでした!!

毛利・二上両講師のお2人からもいただきました!

充実した内容でとてもよかったと思います。

発表準備時間のみ皆さんのラスト5分間のガンバリに乾杯!!

ご協力頂きました皆さまに、心から感謝!!

『短期大学図書館研究』原稿追加募集のお知らせ

『短期大学図書館研究』第25号について（お願い）

「会報」56号および各地区理事様を通して第25号の原稿募集を各加盟館へお願いしてまいりました。6月20日現在、一般論稿原稿申込7名、特集テーマ原稿申込10名いただきましたが、まだ予定の執筆人数に届いていません。

つきましては、再度、原稿を募集いたしますので、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

1) 一般論稿

内 容：

- ①図書館や図書館業務に関する研究論文、報告
- ②短期大学図書館に関する調査・事例報告
- ③書誌、文献目録、索引
- ④地区研修会の内容から発展した論考
- ⑤特集テーマから発展した論考
- ⑥その他、図書館に関する情報・ニュース

原稿字数：6,000～10,000字

執筆人数：全国7地区で8～10名

2) 特集テーマ

「よりよい短大図書館のあり方
ー若者の読書離れなどー」

内 容：

社会の急激な変化発展にあわせて、短大図書館もますます高度な専門性の発揮と多様な情報提供が求められています。

短大図書館が直面している「課題」は、若者の読書離れ、利用者サービス、第三者評価、著作権問題、電子ジャーナル・電子出版等々ありますが、今回は、その直面している課題や対策について提起していただきたいと考えます。

サブタイトルは「若者の読書離れなど」とありますように、様々な課題の中からお選びいただいて結構です。

原稿字数： 900～1,600字

執筆人数： 各地区2～4名

応募申込締切：平成17年8月31日

原稿締切： 平成17年10月31日

投 稿 先：

〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8

順正短期大学附属図書館 守屋明子宛

TEL. 0866-22-8679 FAX. 0866-22-8716

E-mail moriya@kiui.ac.jp

《 編集後記 》

■会報57号をお届けします。平成17年度総会において新体制が承認されました。事務局をはじめ会計、紀要、研修、会報等全国業務担当館、そして各地区理事や全国加盟館の皆様、これからの短大に多少の困難は承知の上、協力し合って、楽しく、ときに工夫と気概を見せて乗り切っていきましょう。■「一言叫び全国初公開」いかがでしたか。昨年8月、札幌での全国研修会、事前学習と事後学習（宿題）の特典を背負いながら挑んだハードなワークショップ。研修会を終えた率直な気持ちを、“一言”でご記入いただきました。北海道地区通信に掲載のあとお披露目する予定はなかったのですが、このたび、全国の皆様に公開することといたします。生の声が飛び出してくるようで面白いですよ。両講師による指導サービス実演DVDもまだまだ貸し出しできます。お問い合わせ下さい。■平成17年度は全国研修会がお休みです。次号では研修会関係記事に替えてどのようなことを掲載すべきなのか、今から立案しようと自分の怠け心に言い合っています。思案に暮れぬよう、皆様の「お声」をお届けください。よろしく願いいたします。

(kimusyu@hmjc.ac.jp 木村)